EMPIRE
HARD
CORE
2025
SUMMER
成人専用
R-18
ADULT ONLY

ブォー
プァプァーン
プァーン
やあ～・・
お待たせぇ
ぴくっ
!
ごめんねぇ～
長い事待たせちゃったかな？
えー・・と
名前は・・
マチュ・・ちゃん・・で良いんだよね？
うん・・
ちょっとまって・・
親に塾で遅くなるってメールするから
プッ
プッ
プッ
じゃ～
早速行こうか
これで・・
ピコォ
よし・・と・・
じゃぁ・・行こうか

まさか・・あの有名なお嬢様校の娘だったなんて・・
制服って本物なんだよね？
ほ・本物だよ・・
もにゅ・
ピクッ
お嬢様でもこんな事するんだぁ
ぴくん♡
ぴくっ♡
しかも・・こんなに小さくて可愛い娘が・・
か・かわいい・・って
可愛いさ
ぐに・ぐに・
う・
ピク
ピクッ
ん・う・
この・・使い込まれてないお豆や・・
クリ・クリ・
触れただけで敏感さが分かるお豆とか・・
ぷにょ・
ぷにゅ・
ぷにぃ・
う・あっ
あっ
やぁやぁ
あぁ♡
全部かわいいよぉ～
ビクン
ビクン
くにゅ・
くにゅっ・
あっ♡

ほぉ～・・
小柄の割にオッパイある方かな・・
このギャップがおじさんたまんないなぁ
もにっ
もそ
もそ
ビク
ビク
ビク
ビク
あっ
あっ
ま・まっそ
あっ
ぷるんっ
どれどれ・・
うほッ
張りのある良い形だね
健康的なオッパイで
美味しそうだぁ～
ビクッ
ひんっ
ペチョッ
あ・・ん
い・痛ぁ・
ち・ちょ・・
あ・扱い・・雑過ぎるんですけど・・
も・もう少し優しく・・
ひっ
ひっ
ひっ
ひっ
ひっ
ひっ
ぎゅぅ
チュピ
チュピ
チュピ
これ位で良いかな？
チュー
チュー
チュー
ビク
ビク
ビク
もにゅ
う・・く・
そ・それ位なら・・
い・いい・・かも
ふぁ～ごめんごめん
つい・・
そ・それだったら・・
ぞく
ぞく
ぞく
も・問題・・ない・・かも・・
ん・・はぁ
キュッ
ウズ
ウズ
ウズ
ウズ

ちゅぱ
ちゅぱ
ぷちゅ
あは…
あ…い…
あっ
あぁっ
ぴくっ
ぴくっ
い…い…いい…っ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
いんんくくくっ
ぢゅうう
んはあっ
ビクッ
ビクッ
んはあ…
ぴくっ
あくっ
ムニュ…
おほぉ～可愛い乳首が…
こぉ～んなに硬くなっちゃってぇ～…
くにぃ
これって…
おじさんの舌使いでエッチな気持ちが芽生えちゃった？
あん…
ぷぷ…
こっちのお豆刺激して
ぴくんっ
ん…くっ
ビッチなマチュちゃんにしちゃおうかな♥
ヌル…
ニチャ…
プチュ…
なら…今度は…
ス…

うっはぁ～ちっさぁ～
か・数えた事ない・かも
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ひっ
ムキュ♡
覚えてない程くわえてるなら・・
あんっ
にちゃ
こんなに小さなな穴で今まで何本のチンポをくわえ込んで来たんだ
ちゅぴ
丁寧に・・扱わなくても
良いよね
キャッ
ふぁぁっ
ぶちゅ
ぶちゅ
ぶちゅ

ぶびゅっ
ぶびゅっ
ぢゅぶっ
ぢゅぶっ
ぢゅぶっ
あ・・
もっと・
もっとお
ざ・雑にしても・・
ぜグゥ・・
も・・
もひいッ
ぜクン
ぜクン
ぜクン
いいよぉ
そ・そこおーッ
ら・らんめぇ～
らめッ
らめぇ
らめぇ～ッ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
んぴぃっ
それっ
それっ
ぐりょ・・
ぐりゅ
ぐりゅ
ぐぎゅ・・
ぐぎゅ・・
ぐぎゅ・・
ぐぎゅ・・
いいよぉ
いくっ
いくっ
ぐぐ・・
ぜグッ
い・・・
ぜグッ

うわッ
ビグッグッウゥ…
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
お…おいおい
漏らすなら事前に言って貰わないと
んぐっうぅ〜〜っ
くはぁっ
言えないくらい…
気持ち良かったのかな？
ポフッ
気持ち良く漏らしながら逝くのは良いが…
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
ひぐっ
漏らすのはションベンまでにしてくれよな
ポク
ポク
ぷぴぷ

それじゃぁ・
そろそろおじさんも気持ち良い事しようかな
はぁ・
あぁ・
ぐぐ・・
ひぐ・・
ぬぬ・・
ああ～・・安心して
マチュちゃんみたいに漏らしたりしないから
安心してね
ゴギュ・
ぐぶぁ
おっ
むんひょ～・・
気色いいッ
ギギッ
ギギッ
ギギッ
ギギッ
んぐっ
んぐっ
んぐっ
前言撤回
少し・・漏らしちゃおうかな・・おロに
ヒュ・・
じじ・・

おロがこれ程良いんだから・・
こっちの穴もさぞかし良いんだろうなぁ
わおお～
美味しそうな穴キタァ～♡
こっちの穴にも・・
いっぱいぶち込んであげるねぇ
でも・・その前に・・
マチュちゃんの可愛い穴が壊れない様に
よぉ～くほぐしておかないとぉ
だってさァ
おじさんのチンポ大きいだろう・・
お嫁に行く前におマンチョが壊れたら大変だろう
おじさん逝きそうになってきたよ♡
あッやば・・
今からここに入れる想像したら

逝くんだったら
こっちだよねえ
やっぱり
ひんっ
マチュちゃんの可愛い穴・・
ひぐっ
どんな名器か・・
楽しみだなァ
チュプ
ひぁあぁっ
ぐ・ひぐ・・
ぞくっ
ぴくっ
ぐぐ・
ぐぐ・
ぐぐ・

この前も難民の黒長髪の女の子と良い事したけど・・
マチュちゃんの穴は・・
その子より何倍も良いよ
それに・・
その難民の子よりオッパイ大きいから
弄り甲斐があるなァ～
穴の締り良くなったぞぉ
乳首弄ったら
おお？
こりゃ面白いわぁ
ブギョッ
ガク
ギチ
ゴギョ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

こりゃ・・
今回だけの関係だけじゃ物足りないな
これからもマチュちゃんを楽しみたいな
あっ
あぁっ
ふ…深…
あぁ
ガク
ギシ
チュブッ
お小遣い欲しいなら
うぅ〜んと弾むし・・
モチュ・・
ぢゅぶぶぶぶ〜〜!!
エッチの方だって
あ、むぅ…
もぎゅ…
ひぐ…
想像も出来ない事とか体験させてあげられるし・・
どうかなぁ〜?
マチュちゃん
んぐっ
んぶっ
んぐっ
んぐっ
んんぐっ
チュグンッ
ギッ

チュグンッ
チュグンッ
チュグンッ
チュグンッ
んぐっ
同じ年の女の子が
んぐっ
んぶっ
ぶぐっ
羨ましがる様な事とか
ギリリ・・・
ぐぶっ
ぐむっ・・・
ぶぎゅっ
ぶぎゅっ
ぶちゅ
ぶちゅ
ぜク
ぜク
ぜク
ぜク
ぜク
ぜク
あ・・・
あぐ・・・
もぶっ
ぐり
ぐり
あぶっ
あぶぶぶぶっ
マチュちゃんが特別と思える凄い事とか・・
飽きる程・・・
ちぼっ
ちぼっ
ちぼっ
ちぼっ
ズグ・
ズグ・
ズグ・
ズグ・
ズグ・
ズグ・
して・・あげるからさぁ～
ちゅぐっ
ちゅぐっ
ちゅぐっ
あぶっ
あぶっ
みゅっ・・・
そして・・
あぼっ
行く行くはマチュちゃんの穴と言う穴を
ドチュ。
ドチュ。
ドチュ。
ドチュ。
んごっ
んごっ
んごっ
んごぁ。
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ

ガボボ
ビョオ!
おぎゅっ!
肉穴・・オナホに・・
おぼぼ・・
ぐびび・・
おじさん専用の
してあげるからねぇ〜
ぶぢゅぢゅ〜〜〜
ぶぢゅぢゅ〜〜〜〜
ぼびゅるるる

く・・ふう〜・・ッ
ビュー！
ビュー！
いやぁ〜出し甲斐のある・・
素晴らしい穴だったよマチュちゃん
こんなに出したの
んむっ〜〜・・・
ぐぶぶぶっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴく

ええ～ッ 止まってんの
サイアクゥ
別の路線はどうか…
ぴくっ
まてぇぇ～っ とまれぇぇ～っ！
ビクゥんっ
えっ?!
ドッ
くっ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ぎゃんっ
んぼぉっ
ビクッ
ぽよぽぉ～っ
カーン
GIRL'S

また・・ぶッ壊しやがって・
カラ
カラ
テメぇーはまともに使いも出来ねぇのか
次しくじったら責任取って貰うって言ってたよなぁ
カララ・・
忘れたか？
お・・
お・覚えて・・いま・・す
なら・・
約束どうり
ぐぐ・・・・・・
体で責任取って貰おうか
あ・あの・・
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
き・今日は危ない日なので・・
な・中に出すのは・・
もじ・
もじ・
もじ・
もじ・
ぎゅ・
ったく・・相変わらずそそらない胸してんなぁ
ぜクッ
あっつぅ・
もっとデカくなる努力しろよなぁ
す・すみません
ぎー・・
あ・・
びくっ
まぁ～突っ込める穴があるだけでも・・
ましってもんか
じぃ・・
ぱかぁ
ぬぅっ

よっと
うっぐぅ
くぅ～・・いいわぁ～
穴の方は貧祖じゃなくて良かったぜ
はッ
あはッ
あッ
あひッ
・・ったくガキでも出来る簡単な仕事なのによ
毎回へまするってある意味才能じゃないかと思うぜ
もしかして・・わざとやってんじゃないだろうな
わざとヘマやって俺等から怒られる様にしてるとか・・か？
だとしたら・・そんな手の込んだ事しなくても・・
体が俺等を欲しがってるって言えば
いつでも突っ込んでやるのにな
んくッ

見た目はまだ発展途上でも中身はいっぱしの
エッチ大好きな女の子だもんな
なあ
そうだよなニャアンちゃん
そんなエッチな自分が恥ずかしくて…
体の疼きがどうしても抑えられない時にヘマしちゃうんだ
なんて健気なんだ
それって…健気か？

ブボォッ
ブボォッ
ブボォッ
ブボォッ
ゴギュッ
ゴギュッ
んごっ
んごっ
仮にそうだとし・・ても
こっちの商売の信用問題になるんだから・・
あぶぁ
あぶっ
おぅっ
チュパーン
チュパーン
チュパーン
チュパーン
そう心配してムカつかないか？
損した分の穴埋めとしては・・
こいつ程度の穴だけで足りやしないだろう
ブボッ
ブボッ
ブボッ
ブボッ
ズグッ
ズグッ
ズグッ
ズグッ
ガク
ガク
ガク
ガク
もごごっ
んぐっ
んぐっ
そうだけど・・
取りあえず今のところは
ギチッ
ギチッ
ギチッ
ギチッ
ぐぽっ
ぐぽっ
ズグッ
ズグッ
ズグッ
ズグッ
グモッ
グモッ
グモッ
ボブィッ
ボブィッ
ボブィッ
ボブィッ
ぇぐっ
ぇぐっ

躾けも兼ねて出しまくろうぜ
俺達の憤りを慰めるにはちょっと物足りない雌だけどよ
けふおぁ・
出すだけなら何も問題ないから・・
あ・危ない日・・だって・・言ったのに・・
ま・また・・赤ちゃんが・・
今日のところは気が済むまで出しまくろうや
だなぁ～

あっ…
いっ…いや…
もっ…もっ…
そんじゃ～
オレも突っ込ませて貰おう…
ぶちゅ…
ぶちゅ…
ぶちゅ

貧祖な体でもそう言うの好きな奴もいるから・・
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
あっ
やぁ・・
も、もう・・
す、少し・・
やさしく・・
ビレ
ビレ
ビレ
そうしたヘンタイ野郎からガッポリ稼げるだろうぜ
チュボッ
チュボッ
チュボッ
チュボッ
チュボッ
それだったら使える穴は多い方が良いだろう
ニィ・・・
あっ
あっ
あっ♡
ボチュッ
ボチュッ
ボチュッ
ヘンタイが相手なら・・
ヒィ!?
ビクゥ・・
チャプッ
こういう穴も需要があるんじゃないか？
ビクッ・・
くっぷぁ～～
チュプゥ・・
チュグッ
チュグッ
チュグッ

いつでも使えるように今から俺等が躾けてやるからよ
あっ
ま・まって・・
じ・自分で・・
自分で使える様にします・・
キャブゥッ
カラあぐーっ
遠慮するなってェ～
あぎっ
あぁっ
余ってるチンポがあるからさ
善は急げ・・だろぉ～
い・いやぁ・・
そ・そこだめぇ・・
ぬい・・
ぬっ～～～
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ボチュッ
ボチュッ
ボチュッ
ボチュッ
ボチュッ
ボチュッ
ぐ・・
ひぐ・・
ぐぶっ
ゴギュ・・
カボボオ・・
なら・・余ってる俺のチンポも・・
練習のお手伝いを
色んなチンポに慣れるために俺もケツ穴穿ってやるからよ
ぶぁっ
ぶぁっ
グッ
ヒュッ
グッ
ヒュッ
グッ
ヒュッ
グッ
ヒュッ
ぐっ
んぐっ

おお～し中々いいぞぉ～
こんだけ使えりゃぁ直ぐにでもヘンタイが殺到だな
そんでもって・・感謝の印として・・
これからは・・
上手く稼げる様になったら・・
提案した俺達のお陰と思って・・
感謝するようにな

俺等の肉便所になることぉ～
あっ～ぁぁ～っ
ゼグゲグゥゥ…
いい…よな？
ボビュー
ボビュー
ボビュー
ボビュー
ボビュー
ドブッ
ドブッ
定期的に俺等が穴の具合確認してやるからよ
ひぐっ
ぶぶ…
ぶぶ…
は…
どうよ？
ぷぷぷぷぷ…
は…い…
お…お願い…します
ゼクゼク
ちゅぷぷ…
ぷぷぷ…

EMPIRE
HARD
CORE
2025
SUMMER

サークル　大本営
執筆　TYPE.90

発行　2025/08/17
印刷　有）ねこのしっぽ

連絡先
type.90746160@gmail.com

本誌は成人男性向け同人誌です。　未成年者の購読は厳禁です。